

会 議 録

- 1 附属機関の会議の名称 水戸市観光審議会
- 2 開催日時 平成28年2月24日（水）午後3時00分から午後4時30分まで
- 3 開催場所 茨城県三の丸庁舎 3階 会議室B
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 委員 加藤 高藏, 村田 進洋, 大橋 章, 石川 よう子, 関 洋一, 紺野 晴一, 久信田 もと子, 仲田 光子, 宮内 久江, 大関 茂, 岩坂 昌彦, 高橋 睦美, 小川 啓子, 小松崎 節子, 羽石 英司
 - (2) 執行機関 飯村産業経済部長, 小川産業経済部観光課長, 富岡観光課企画物産係長, 國見観光課主事
- 5 議題及び公開・非公開の別
 - (1) 「水戸市観光基本計画（第3次）」の策定について（公開）
 - (2) 目標達成に向けて（公開）
 - (3) その他（公開）
- 6 非公開の理由
- 7 傍聴人の数（公開した場合に限る。） 0人
- 8 会議資料の名称
 - (1) 水戸市観光審議会資料
 - (2) 水戸市観光審議会委員名簿
 - (3) 水戸市観光審議会条例
 - (4) 水戸市観光基本計画（第3次）
 - (5) 水戸市観光基本計画（第3次）概要版
- 9 発言の内容
別紙 会議録のとおり

1 開 会

2 挨拶

- ・執行機関より挨拶
- ・水戸市優良観光土産品審査会 会長より挨拶

3 議 事

(1) 「水戸市観光基本計画（第 3 次）」策定について

執行機関 <観光審議会資料 1, 2 ページ及び観光基本計画（第 3 次）に沿って内容説明>

委 員 特産品や森林公園についてあるが、ヤギ乳を使ったチーズの現状はどうなっているのか。

執行機関 ヤギの飼育や搾乳の手間等によりやや生産の減少が見られる。ただし、その他のチーズについては、様々な賞を受賞しており好評を得ている。

委 員 本市では、ヤギ乳が不評のころからチーズの生産を行い、特産品として PR していく価値があるもの。衰退していく前にもう一度見直してほしい。

市内の子どもたちに、ヤギのチーズや公園自体にもっと触れてもらい、本市が持っているものに対する意識を醸成する必要がある。

委 員 七ツ洞公園の整備とあるが、本格的なものにしていただきたい。NHKに取り上げられ、その後ドラマや映画でも使われるようになった。偕楽園が日本三名園であり、七ツ洞公園は英国式庭園であり、世界の庭園になり得るものである。

七ツ洞公園に限らずだが、ただ創るのではなく、磨かれたものにしていくことが重要。

(2) 目標達成に向けて

執行機関 <観光審議会資料 3～5 ページに沿って内容説明>

委員長 観光交流人口 450 万人の目標値があるが、4 ページの表にある各目標値が内訳になるのか。

執行機関 その他にもスポーツコンベンションや学会誘致等様々な項目があり、当表は内訳の一部である。

委 員 茨城空港や北関東道の開通によって多くの観光客の方が訪れやすくなった反面、人が流れやすくなっている。多くの人に観光、特に体験型の観光を楽しんでもらうため、水戸市内に宿泊していただくことが大きなポイント。

委員長 宿泊すると1人当たり25,000円の観光消費額という統計があり、10万人増えると、25億円程の経済効果が期待できる。

委員 広域の回遊性、体験型の観光を取り入れることが重要。
現在では、前橋市、宇都宮市、高崎市の北関東4市で連携した取組を進めている。都内ではなく、北関東で回遊、体験、宿泊を含めた観光プランを押ししていく。

委員 全国的な会議・フォーラムを開催することによる経済効果も期待できるが、その際、宿泊の準備として、ホテルのシングルルームが2,000室必要といわれている。誘致するにも体制を整える必要がある。

委員 観光交流人口450万人達成に向け、震災等の風評被害を払拭し、観光客をどう呼び戻すかが重要。

委員長 団体客を呼び戻すことが鍵となる。旅行代理店等への売込みが必要。

委員 70ページにある、水戸のファンクラブの設立、活動を早めに実行していきたい。市民の方の情報会話、SNSの利用等での情報拡散の力は大きい。

委員 三の丸歴史ロードをよりPRし、活用していくべきである。水戸城を含めて。また、偕楽園において案内表示を分かりやすくする、コインロッカーの設置等の課題もある。

委員 偕楽園の賑わいを取り戻すためには、バリアフリー化は必須である。

(3) その他

4 閉会